建設労働

〒556-0015
大阪市浪速区敷津西
2-7-17
大阪建設労働組合
発行責任
執行委員長 谷内 邦久
編集教宣部
一部20円 〒別

大建労本部
TEL 06-6632-2875
FAX 06-6643-5307
求職 06-6647-2587
daikenro@hera.eonet.ne.jp
大建国保本部
TEL 06-6631-7112

確定申告に備えて

税金活動者会議開催

【税金対策部発】

十一月十日(日)エルおおさかにて税金活動者会議を開催。

習熟度別に三クラスに分かれ、所得と青色申告の説明、消費税(基本コース)では、令和六年度税制改正点についての説明を受け、所得税や土地・住宅、相続税・贈与税などの改正ポイントを確認。

工事収入や工事原価、減価償却費の所得計算の仕方を学び、青色申告制度について学習。

知識を深めた後に完成工事基準と減価償却についての実務学習へ。

完成工事基準では、物件の完成引き渡し日が重要だ。引き渡しが今年なのか翌年なのかで判断する。続いて、減価償却費の計算では、取得価格をしっかりと抑えていつ取得したのかも帳簿で控えておくことが大切だ。

続いて、消費税の仕組みの学習では、一般課税と簡易課税の内容を学び、インボイス制度について知識を深めた後に、確定申告書(簡易課税)作成の実務学習。

書類作成の手順はまず付表を記入してから申告書を完成させる。簡易課税の場合、みなし仕入れ率で控除対象仕入税額を確定できる。

また、簡易課税の例題が早々に終了した場合は一般課税についての問題も解いていた強者もいた。各支部での申告に備えた学習会となった。

大建労税金活動者会議の様子

熱弁する大向講師

鉋(かんな)ってどう使うん？ 匠塾(説明会)

大工の七つ道具でもある「鉋」使い方知っていますか？

十一月九日(金)午後七時より参加者六人で匠塾(説明会)を大建労本部で開催。講師は、住技対策部副部長の御幣氏が務めた。

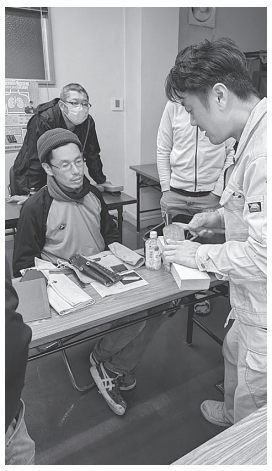
まず、鉋について講師持参の大小様々な鉋台ややり鉋を見て、こんなにも種類があることに驚きを隠せない。

刃の出し方は、金づちで鉋刃の頭を叩いて刃を出し、鉋台を逆さにして刃の出具合を見る。

刃の戻し方は、台頭の左右を交互に叩いて鉋刃を戻す。

簡単な作業のようにも感じるが、気を付けないと怪我の元になるので注意が必要だ。

鉋削りの原理は鉋刃が木材の表面を薄く削り取っていくが、木材には木理があるので方向を見定めて逆らわないように削ることが大切。


音の聴き比べ

中でも興味深いのは、削れば削る程切れ味が良くなること。御幣講師より「現代人はすぐ切れる鉋を求めるが、中々ない。最初は、大して切れないと感じたが使えば使う程良くなった」とも。

その後は、鉋の手入れや保存方法、鉋刃の音の聞き比べ、参加者持参の鉋の披露や知識共有。

参加者からは、「面白かった。知らないことがたくさんある。早く削りたい」「仕事場で教えてくれないので良かった。音の調整について、直接教えてもらえるからありがたい」との感想も。

次回の匠塾(十二月七日予定)では、実際に鉋を使って削る体験を実施する。

住技対策部の新しい取り組みにこれからも期待する。

仲間増やす秋の拡大月間終了

秋の拡大月間が十一月五日で終了。新規加入者は百四十六人、達成率三〇・二九%。組合員宅訪問や安心ガイド配布、宣伝カーでの巡回などの取り組みで新加入者を迎えることが出来ました。拡大月間は終了しましたが、引き続き身近な新入職者や税金申告などで悩んでいる組合未加入者の方を、ぜひ支部まで紹介して下さい。

秋の拡大月間 西成支部が目標達成

【組織部発】

西成支部が見事目標達成、全体で百四十六人の新加入者を迎えることが出来ました。各支部の活動家のみなさんが組合員宅訪問やコーナンPROでのチラシ配布、宣伝カーを活用したPR活動など様々な取り組みによる成果といえます。拡大月間は終了しましたが、引き続き身近な新入職者や税金申告などで悩んでいる組合未加入者の方を、ぜひ支部まで紹介して下さい。

2024年秋の拡大月間成果表
取組み期間2024年9月1日～2024年11月5日

支部	4%目標	合計	達成率
西成	8	✽8	100.00%
東住吉平野	21	6	28.57%
住吉	12	1	8.33%
都島	8	2	25.00%
生野	9	2	22.22%
福島	5	1	20.00%
城東鶴見	16	4	25.00%
東成	4	0	0.00%
港	8	4	50.00%
東淀川	13	4	30.77%
西淀川	5	2	40.00%
守口	19	2	10.53%
堺	139	45	32.37%
池田	5	2	40.00%
貝塚	11	4	36.36%
岸和田	30	4	13.33%
松原	10	2	20.00%
泉佐野	13	8	61.54%
吹田	14	9	64.29%
羽曳野	6	1	16.67%
豊中	13	6	46.15%
門真	31	6	19.35%
寝屋川	38	8	21.05%
大東	23	8	34.78%
茨木	12	3	25.00%
富田林	9	4	44.44%
合計	482	146	30.29%

年末調整記入会 12月23日(月)

【税金対策部発】

日時 12月23日(月) 午後1時半～
場所 大建労本部
(大阪市浪速区敷津西二―七―十七)
申込・お問合せは本部税金対策部まで
(電話番号 〇六―六六三二―二八七五)

QRコードで友だち登録 大建労LINE開設

大阪建設労働組合では「LINE(ライン)」の公式アカウントを取得しました。

LINEのメッセージ機能を通じてみなさんに行事のご案内など組合にかかわるあらゆる情報提供を行なっていきます。

LINEを利用されている方は、使っているスマートフォンのバーコード読み取り機能でQRコード(上)を読み取ればLINEの友だち追加画面に推移しますのでぜひお友だち登録をお願いします。

大建労 QRコード

VOICE

国連環境計画が2024年10月に発表した報告書「排出ギャップ2024」によると、2023年の世界の温室ガス排出量は二酸化炭素換算で571億トン。前年比1・3%増で過去最高を更新した。各国の温暖化対策が現状のまま続けば、平均気温上昇は最大3・1℃になってしまうという。これでは、産業革命前からの平均気温上昇を1・5℃に抑えるパリ協定目標には程遠い。各国の目標が達成しても2・6～2・8℃上昇すると試算している。1・5℃達成には2035年までに温室ガスを毎年7・5%ずつ減らさなければならないという▼各国目標と現実とのギャップは大きいが、1・5℃の道筋に乗るのは技術的に不可能ではないと報告書は指摘する。太陽光発電技術と風力エネルギーの導入拡大で2030年に総排出削減ポテンシャルの27%、2035年に38%が実現できる可能性があるという▼日本は2030年度までに2013年度比で46%削減、2050年に実質ゼロ排出の目標を掲げている。環境省によると2022年度の温室効果ガス実質排出量は前年度比2・3%減、13年度比で22・9%減となった。このペースで進めば目標達成は可能との見方があるが、石炭火力発電を廃止せず、再生可能エネルギーを大幅拡大しないままで達成できるのだろうか。目標自体も、より大幅で迅速な排出削減に向けて引き上げが求められている。

不安・疑問なくなった
断熱施工実技研修会開催

【住技対策部発】

十月十二日(土)午前九時三十分より、南大阪高等職業技術専門校にて十一名(内組合員一名)の参加で開催。

最初に書記より「脱炭素社会の実現に向けて、昨年の六月に建築物省エネ法が改正され、住宅を含めた全ての建築物が二〇二五年度に省エネ基準への適合が義務付けられました。省エネ基準の適合義務化への備えとして、大工技能者に床・壁・天井の部位ごとの断熱方法・気密確保等について講師の指導のもと、正しい施工を習得、断熱施工にかかわる疑問や不安を解消する目的です」との説明が。

続いて、断熱施工についての解説DVDを視聴。補足説明を奥野住技対策部長が行い、終了後に講師指導のもと、実技研修を開始した。

参加者からは「断熱施工法を再確認出来た」「具体的な施工上の寸法などを習得でき、不安や疑問点がなくなった」との感想も。

京都嵐山・太秦映画村
日帰りバス旅行

【吹田支部　冬頭君惠】

十月二十日(日)秋晴れの中、支部日帰りバス旅行が開催されました。

四十人の参加で嵐山での食後の後、映画村へ向かいました。

嵐山は紅葉にはまだまだでしたが、人が多く、歩道を歩くのも大変でした。

映画村は最近リニューアルされ、忍者が人気で、からくり屋敷は長い列が出来ていました。

大人は昔の映画を思い出しながら俳優さんたちと写真を撮ったり、京都百鬼夜行のパレードがあったりで、あっという間の三時間でした。

バスでの移動中、拡大グッズを組合員さんに渡して、現場や仕事仲間に配ってくださいと拡大期間中での協力をお願いしました。

帰りはバームクーヘンの工場を見学して、甘いものを食べて、ほっこりして帰路に着きました。

これからも組合員さん達の交流が活発になり、吹田支部ファミリーを増やしていきましょう。

健康教室＆BBQ大会開催

【泉佐野支部　本田雄一郎】

十一月三日(日)岬町の大阪府立青少年海洋センターにて二十名で健康教室＆BBQ大会を開催しました。

教室が狭く、座っての運動を香川先生の指導で行い、ぎこちない動きで笑いの絶えない一時間でした。

その後、海を見ながらのBBQで用意した肉や海鮮をお腹いっぱい食べて、終了しました。

組合員が多数参加して交流できる会をこれからも開催していきたいです。

健康維持に必要なコトとは

納富豊さんご苦労様

【住吉支部　中野照司】

大建労教宣部の師と仰いでいた都島支部の納富豊さんのお名前が第一〇〇九回執行委員会報告の共済死亡給付欄に載っていました。

教宣部会で階段を上がる時、三階で休憩していてその時に雑談。大工さんで、建設労働に仕事の事を真剣に投稿される姿を毎回見て、いつも感心していました。

私も大建労の建設労働に携わって五十年。多くの先輩方がお亡くなりになりました。でも、建設労働は教宣部に残ります。納富さん、本当にご苦労様でした。

1月27日より全域禁煙
大阪市の路上　条例施行

大阪市の横山英幸市長は十一月十二日、市内全域の公道や公有地で路上喫煙を禁止する改正条例を、来年一月二十七日から施行すると表明した。市の要件を満たした指定喫煙所を少なくとも百四十か所は確保できる見通しとなったことも明らかにした。

市は二〇〇七年に市路上喫煙防止条例を施行。禁止地区での喫煙は一千円の過料としている。

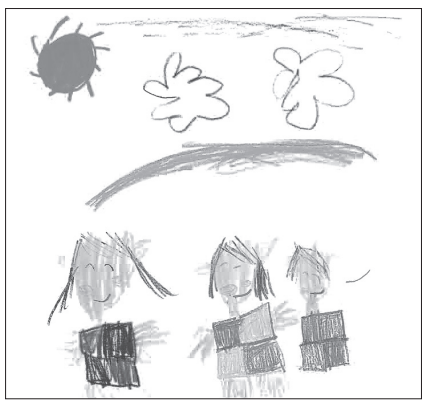
当初、禁止地区は御堂筋と市役所周辺だけだったが、二〇一五年に京橋駅周辺も追加。二〇一八年に大阪・関西万博の開催が決まった後は、阪急大阪梅田駅やJR天王寺駅周辺も禁止地区に加わった。

その後、二〇二五年春に開幕する万博で国内外から来場者が多く訪れることを見越し、禁止地区を市内全域に拡大する方針を決定。今年三月に条例が改正され、市長が施行日を決めるとしていた。

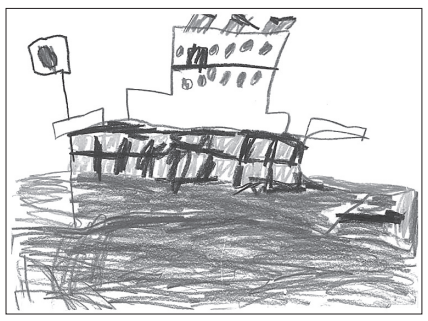
施行日に向けて、市は新設で百二十か所、改修分も含めて計百四十か所の指定喫煙所を整備する方針を掲げていた。民間事業者による整備を促すため、昨年度には補助制度も創設した。

横山市長は十二日、委員会で「新設および改修、無償での一般開放も含めるとおおむね二百か所の喫煙所を確保できる見通しとなった」と説明した。

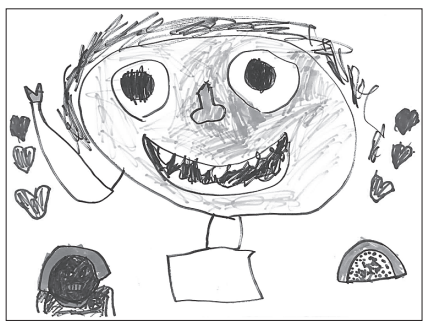
青年部お絵かきコンテスト　参加賞



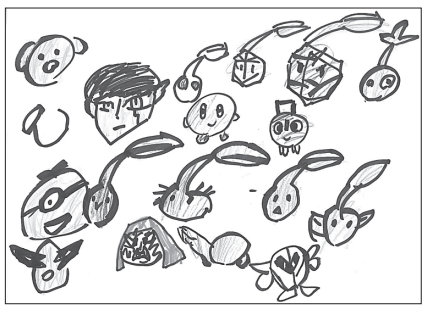
港支部・近藤志さん



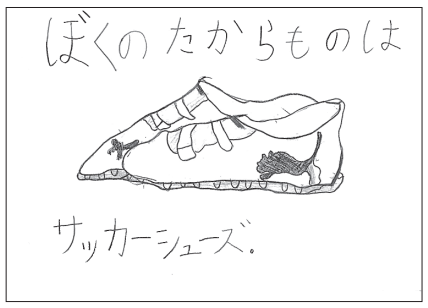
住吉支部・蓮井溱さん



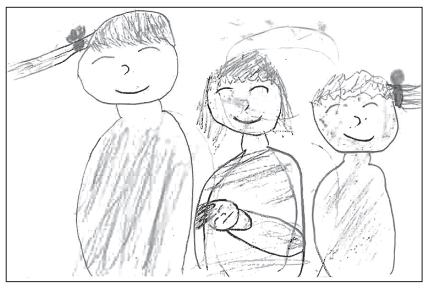
守口支部・藤井悠仁さん



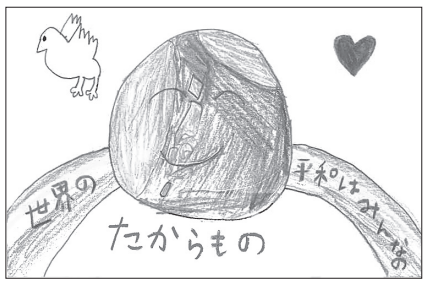
守口支部・藤井陸虎さん



港支部・木戸碧人さん



貝塚支部・高島栞愛さん



貝塚支部・高島陽葵さん

貝塚支部・高島心音さん